

その いずみの園だより 66

vol.

2016.4.25

春季号



それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。コリントの信徒への手紙 I 13:13

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団
中津総合ケアセンターいずみの園

基本理念

神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)

〒871-0162 大分県中津市永添 2744 TEL0979-23-1616 (代)
http://www.izuminosono.jp E-mail:sogocare@deluxe.ocn.ne.jp



住宅型有料老人ホーム シニアレジデンスいずみの森

「福祉の街・中津づくりを目指して」

2016年度の当法人全体の基本方針は「福祉の街づくりを目指して」を掲げ、いずみの園の目標は「いずみの園新5か年プラン(2012~2016)の総括と地域づくりへの参画」としました。社会福祉法人の在り方が問われる中で4年前、地域と共に歩み、地域に貢献するいずみの園を目指して新5か年プランを策定しました。その柱は、①中津総合ケアセンターいずみの園構想 ②障がい事業の開発 ③共生型かきざサポートセンター事業の推進 ④新規事業の開発 ⑤事業团组织・機構改革 ⑥サービスの質の確保 ⑦職員のワークライフバランスの推進が目標です。

2013年、名称を「介護保険総合ケアセンター」から「中津総合ケアセンター」に変え、障がい者のための就労継続支援事業所「ワークセンターシヤローム」を開設しました。2015年には、浜瀬に「福祉の里センターサマリア館」が完成、高齢者や障がい者のデイサービスのほかに、お母さんと子ども達が集う「地域子育て支援センター」、障がいのある子どもさんが通う「児童発達支援・放課後等デイサービス」、町内の人たちが相談事やお祭りの打ち合わせなどに使えるカフェや会議室もあります。これが共生型サポートセンター「サマリア館」です。

昨年4月には失業者、ホームレス、一人親家庭、生活困窮者などの相談に対応する地域公益課を新設し専従の相談員(CSW)が支援活動を開始しました。高齢者福祉、障がい者福祉、子どもたちやお母さんのための福祉、地域のいろんな困りごとと総合的に展開しようというのが中津総合ケアセンターいずみの園構想です。3月はいずみの園全体で1か月、1,598人の方にサービスを提供しました。行政や福祉施設、商工会議所、病院、学校、社協、農業関係すべての人たちと連携協力して本当に住みやすい、福祉の街・中津づくりを目指したいと願っています。



社会福祉法人九州キリスト教
社会福祉事業団 理事長
中津総合ケアセンター
いずみの園 総合施設長

富永健司